



第14回石崎浜ビーチクリーン当日の朝日

記事

- ◇「宮崎海岸侵食対策検討委員会第11回技術分科会」「第24・25回宮崎海岸市民談義所」の結果報告
- ◇「第14回 石崎浜ビーチクリーン」に約300名が参加
- ◇「第9回ウォーキングフェスタ」で事業説明をしました。

「宮崎海岸侵食対策検討委員会第11回技術分科会」「第24・25回宮崎海岸市民談義所」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸の侵食対策を行うにあたって、学識経験者・地域住民代表者・海岸利用者等から幅広く意見を収集して議論を深めるために「宮崎海岸侵食対策検討委員会」を設置しています。その中で、侵食対策に関する技術的な事項については「技術分科会」で検討を行っています。11月27日（木）に開催した「第11回技術分科会」の結果については、以下のとおりです。

「第11回 技術分科会」

大炊田海岸で海岸保全のために施工した埋設護岸（サンドバックL=1,580m）において、8月上旬に整備箇所南端部の一部区間で変状が確認されて以降、原因究明の現地詳細調査を行い、宮崎海岸侵食対策検討委員会技術分科会等において、変状のメカニズムや今後の対策工等について、検討を行ってきました。

「第11回技術分科会」では、11月6日（木）に開催した「第13回宮崎海岸侵食対策検討委員会」での埋設護岸に関する付託を受けて、埋設護岸の構造・配置等の詳細構造について、より良い埋設護岸へとステップアップするための検討を行いました。

討議に先立ち、10月上旬から中旬にかけて接近した台風18号・19号の高波により、大炊田海岸で進行したサンドバックとアスファルトマットの変状箇所とその内容について、事務局より報告をしました。

検討の結果、アスファルトマットをめくれにくい構造にするため、アスファルトマットの先端をたわみ込ませることや、サンドバックへの損傷防止のため、アスファルトマットの構成材料に番線を使用しないこと等が決められました。

技術分科会の様子



また、技術分科会の結果を受けて、「第24回宮崎海岸市民談義所」及び「25回宮崎海岸市民談義所」を以下のとおり開催しました。

「第24・25回 宮崎海岸市民談義所」

12月9日（火）に開催した「第24回宮崎海岸市民談義所」では、住吉海岸動物園東地区で今年度着工する埋設護岸の構造・配置等について、「第11回技術分科会」の検討結果を踏まえて報告した後、意見交換を行いました。

意見交換の結果、住吉海岸のサンドバック設置位置はどこが基準になっていて、どこまでが陸側に寄せられる最低ラインなのか等分かりづらい部分があり、設置位置の考え方をもう一度整理して1月14日（水）に「第25回宮崎海岸市民談義所」を開催し、再度分かりやすく説明を行いました。

なお、参加者からは環境、安全性、利用に関する様々な意見が出されましたので、今後、宮崎海岸の侵食対策を実施していく際の参考とさせていただきます。

市民談義所の様子



※技術分科会・談義所の議事概要は、宮崎河川国道事務所ホームページに掲載しています。

当日の配付資料や「宮崎海岸の侵食対策」に関する資料についても、閲覧できます。

「第14回 石崎浜ビーチクリーン」に約300名が参加

石崎浜の利用マナー向上のために活動している、『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』主催の「第14回石崎浜ビーチクリーン」を、12月6日（土）に開催しました。

今回の目的は、台風等による高波浪で砂浜に大量に打ち上げられた、空き缶・ペットボトル等の漂着ゴミや、流木・木くずを収集することで、当日は厳しい冷え込みの中、朝早くからの実施にもかかわらず、地元住民のみなさんをはじめ、約300名もの参加をいただきました。

1時間半ほどの清掃の結果、約80袋の漂着ゴミや大量の流木等が収集され、1kmにわたる砂浜は、見違える程すっきり綺麗になり、お陰様で美しい海岸でお正月を迎えることができました。

寒い中清掃活動に参加されたみなさま、本当にありがとうございました。

次回のビーチクリーンは、アカウミガメ産卵期前の5月頃に開催を予定しておりますので、引き続きご参加くださいますよう、どうぞよろしくお願い致します。



アカウミガメ・海岸の稀少植物について説明



ビーチクリーン活動開始！



子供さん達も頑張っています。



たくさんの流木等が収集されました。



「美しくする会」会員によるゴミ分別作業の様子



ゴミの分別作業が終了しました。

『第9回ウォーキングフェスタ』で事業説明をしました。

広瀬西小学校区地域づくり協議会主催の「第9回ウォーキングフェスタ」が、11月24日（月・振替休日）に大炊田海岸で約140名参加のもと開催されました。

ウォーキング開始の前に、台風通過に伴い大炊田海岸で発生した、埋設護岸一部変状の概要や、宮崎海岸の侵食対策事業について説明をしました。

参加者は、配布資料を確認しながら、熱心に説明を聞かれていました。



海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

○海岸よろず相談所○

【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL：0985-62-7050/FAX：0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>





5月23日(土) 8:00~9:30
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

記事

- ◇ 海岸侵食対策「埋設護岸工事」～サンドバック工法～現地見学会の報告
- ◇ 『第15回 石崎浜ビーチクリーン』開催のお知らせ

海岸侵食対策「埋設護岸工事」～サンドバック工法～現地見学会の報告

国土交通省と宮崎県は、年々減少している宮崎海岸の砂浜を回復させ、浜幅50mを確保することを目標として、以下の3つの侵食対策を行っています。

- ①人工的に砂を供給する「養浜」を行う等、流入する土砂を増やします。
- ②養浜した砂を逃がさない最小限の施設として「突堤」をつくります。
- ③自然の堤防である砂丘がくずれないように「埋設護岸」をつくります。

侵食対策のうち③の埋設護岸について、今年1月から住吉海岸動物園東地区で工事を開始した、埋設護岸（サンドバック工法）の施工状況を一般の方々に公開するため、現地見学会を2月14日（土）に開催しました。

埋設護岸工事 現地見学会

埋設護岸（サンドバック工法）は、環境・景観・利用に配慮するため、出来るだけコンクリート以外の材料を使うことを目指し、丈夫な繊維でできた大型の袋材に現地で砂を充填する工法です。

一般的なコンクリート護岸と比べ、設置が容易で景色になじみやすい等の利点から、全国で初めて本格採用しました。

サンドバックは、現地海岸から水中ポンプにて海水を水槽に汲み上げ、バックホウにて中詰め材（現地砂）を水槽内に投入し、水槽内に設置したサンドポンプにて中詰め材と海水を圧送することで充填します。

現地見学会では、埋設護岸工事の概要・施工方法について説明した後、サンドバックとアスファルトマットの設置場所に移動し、実際の大きさや形状、質感や厚み等を間近で見て、表面に直接触れて確認してもらいました。

参加者からは「こんな大きく重いアスファルトマットが波でめくれるのが信じられない。自然の力を改めて実感した」「侵食が想像より進んでいて驚いた」「サンドバックなど実物に触れることができて良かった」等の感想がありました。現地見学会に参加された皆さま、大変お疲れ様でした。

現地見学会の様子



地元住民を中心に約30名の方にご参加頂きました。



参加者はサンドバックに触れて質感を確認されていました。



最後に埋設護岸に関するおさらいクイズを出題しました。

現地見学会の開催状況については、宮崎河川国道事務所のフェイスブックに【宮崎海岸で埋設護岸（サンドバック工法）現地見学会を開催しました！】のタイトルで掲載しています。

また、【宮崎海岸埋設護岸のサンドバック設置作業完了！】のタイトルで、サンドバック袋材へ中詰め材を充填している動画も掲載しています。アドレスは、下記のとおりですので、ぜひご覧ください。（<https://www.facebook.com/miyazaki.mlit.go.jp>）



『第15回 石崎浜ビーチクリーン』開催のお知らせ

『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』では、アカウミガメをはじめとした稀少な動植物が生息する宮崎の海岸において、環境に配慮した海岸利用方法の検討や、海岸利用者のマナー向上のための活動を行っています。

今回、アカウミガメの産卵期を前に、上陸・産卵するときに障害物となるゴミや流木を取り除くことを目的とした、『第15回石崎浜ビーチクリーン』を下記のとおり開催しますので、皆さまのご参加・ご協力をお願いします。

○開催日時：平成27年5月23日（土）8：00～9：30

※保護員による子供向けの『アカウミガメの話』や『海岸周辺の稀少植物の話』がありますので、こちらも是非参加してください。（全2回）

『アカウミガメの話』 7:40～7:50、8:10～8:20

『海岸周辺の稀少植物の話』 7:50～8:00、8:20～8:30

○集合場所：石崎浜

○清掃範囲：石崎川河口右岸の砂浜

○駐車場：石崎の杜 歓鯨館（旧石崎浜荘）の北側スペース

※当日は、怪我や事故に十分注意してください。

※車で来られる場合は、できるだけ乗り合いでお越しください。

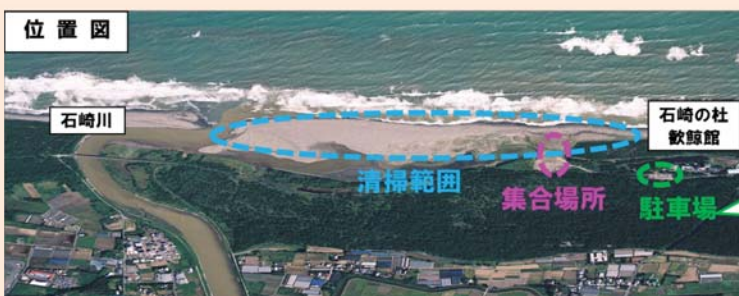
※ゴミ袋（レジ袋可）、軍手、タオル、帽子、飲み物等は各自で準備願います。

※小雨決行ですが、高波浪、強風、強雨等の悪天候の場合は中止します。

中止の判断は、5月22日（金）18：00までに宮崎海岸ホームページでお知らせします。

（<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>）

○連絡先：080-1531-6806〔海岸よろず相談所：谷名〕



駐車場は、
石崎の杜 歓鯨館（旧石崎浜荘）の
北側スペースです。
（砂利で舗装されている範囲）



日頃から宮崎海岸侵食対策事業について、ご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

「海岸よろず相談所」では、地域の皆さまに海岸事業に関する情報をわかりやすくお伝えするために、『海岸よろず相談所だより』を発行しております。

平成27年度も、「海岸よろず相談所」職員一同、より一層励んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



海岸よろず相談所（宮崎海岸出張所）

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

かいがん そうだんしょ
○海岸よろず相談所○

こくどうつうしやう みやざきか せんこくどうし るしや みやざきかいがんしめつちやうしや
【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL：0985-62-7050/FAX：0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>





8月8日(土) 8:00~9:30
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

記事

- ◇ 『第15回 石崎浜ビーチクリーン』の結果報告
- ◇ 災害時協力会社による海岸巡視訓練を実施
- ◇ 『第16回 石崎浜ビーチクリーン』開催のお知らせ
- ◇ 宮崎河川国道事務所Facebookについて

「第15回 石崎浜ビーチクリーン」の結果報告

『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』では、アカウミガメをはじめとした希少な動植物が生息する宮崎の海岸において、環境に配慮した海岸利用方法の検討や、海岸利用者のマナー向上のための活動を行っています。

例年、アカウミガメの産卵期を迎える時期には、上陸・産卵のときに障害となるゴミや流木を撤去するため、石崎浜で海岸清掃を行っており、今年は5月23日(土)に開催しました。

海岸清掃前



海岸清掃後



清掃活動の様子



当日は地域住民の方々・海岸利用者・企業・各種団体等約500名もの多数の参加をいただきました。

1時間ほどの清掃の結果、126袋の漂着ゴミや大量の流木等が収集され、約1kmにわたる砂浜は、見違えるようにきれいになりました。

美しくなった石崎浜に、アカウミガメがたくさん産卵に来てくれるといいですね。

石崎浜ビーチクリーンに参加された皆さま、本当にありがとうございました。

次回はアカウミガメのふ化期を迎える、**8月8日(土)**に開催しますので、引き続きご参加くださいますよう、よろしくお願い致します。(詳しくは裏面をご覧ください。)

ゴミ分別作業の様子



ゴミの分別作業、大変お疲れ様でした。

災害時協力会社による海岸巡視訓練を実施

6月4日(木)、台風時期を迎える前に、宮崎海岸出張所で災害時協力会社(建設会社2社)による海岸巡視訓練を行いました。

この訓練は、「台風通過の高波による災害発生の有無を確認する」という想定で、各社が受け持ち区間で巡視訓練(徒歩)を実施するものです。

巡視訓練では、現場状況や危険箇所を把握することに加え、被災を想定した訓練では、被災発見・被災状況の調査・巡視員から宮崎海岸出張所への報告など、一連の流れを確認しました。

訓練の参加者からは、「大炊田海岸の距離標が整備されていたので、徒歩巡視の際に現在位置の把握が容易にできるようになって良かった」等の声もありました。



巡視訓練の様子

「災害時協力会社」とは

地震や高波浪等により災害等が予想される又は発生した場合に、迅速で的確な災害対応(災害状況の把握や応急対策工事等)を図るために、宮崎河川国道事務所と協定を結んだ建設会社のことです。



『第16回 石崎浜ビーチクリーン』開催のお知らせ

『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』では、ゴミ問題を解決するために「多くの方々に海岸へ目を向けていただきたい」「市民の手でできることから始めよう!」という趣旨から海岸清掃を行っています。

今回、アカウミガメのふ化期を前に、仔ガメが海に帰るときに障害となるゴミや流木を取り除くことを目的とした、『第16回石崎浜ビーチクリーン』を下記のとおり開催しますので、皆さまのご参加・ご協力をお願いします。

○開催日時: 平成27年 8月 8日(土) 8:00~9:30

※保護員による子供向けの『アカウミガメの話』や『海岸周辺の稀少植物の話』がありますので、こちらも是非参加してください。
(全2回)

『アカウミガメの話』 7:40~7:50、8:10~8:20

『海岸周辺の稀少植物の話』 7:50~8:00、8:20~8:30

○集合場所: 石崎浜

○清掃範囲: 石崎川河口右岸の砂浜

○駐 車 場: 石崎の杜 飲鯨館(旧石崎浜荘)の北側スペース

※当日は、**熱中症**や怪我に十分注意してください。

※車で来られる場合は、できるだけ乗り合いでお越しください。

※ゴミ袋(レジ袋可)、軍手、タオル、帽子、飲み物等は各自で準備願います。

※小雨決行ですが、高波浪、強風、強雨等の悪天候の場合は中止します。

中止の場合は、8月 7日(金)18:00までに宮崎海岸ホームページで お知らせします。

(<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>)

○連絡先: 0985-62-7050[宮崎海岸出張所 平日 8:30~17:15]

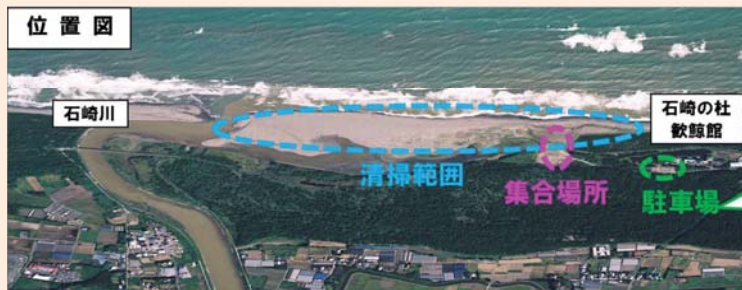
080-1531-6806[宮崎海岸出張所(谷名)上記時間帯以外]

流木に埋もれる仔ガメ



海へ帰れないと干からびたり、天敵に襲われたりします

位置図



駐車場は、
石崎の杜 飲鯨館(旧石崎浜荘)の
北側スペースです。
(砂利で舗装されている範囲)



宮崎河川国道事務所Facebookについて

「第15回石崎浜ビーチクリーン」の開催状況については、宮崎河川国道事務所のFacebookに【第15回石崎浜ビーチクリーンに約500名が参加!】のタイトルで掲載しています。

また、平成26年3月に整備が完了した大炊田海岸の埋設護岸において、今年もアカウミガメの上陸・産卵が確認されており、この記事についても宮崎河川国道事務所Facebookに【埋設護岸(サンドバック工法)へのアカウミガメの産卵を確認!】のタイトルで掲載しています。

アドレスは下記のとおりですので、ぜひご覧ください。

(<https://www.facebook.com/miyazaki.mlit.go.jp>)



皆様から「いいね!」を
いただけるよう、日々の
情報発信に努めてまいり
ます。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

○海岸よろず相談所○

【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL: 0985-62-7050/FAX: 0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報(宮崎海岸Publication)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

